

フェリス女学院大学

2024 年度 学生募集要項

総合型選抜Ⅰ期 総合型選抜Ⅱ期

文学部

国際交流学部

音楽学部

帰国生徒入学試験 社会人入学試験

文学部

国際交流学部

音楽学部

目 次

■ 入学試験概要 …………… 1	IV. 合格発表・入学手続 …………… 13
出願資格	1. 合格発表
	2. 入学手続
I. 入学試験詳細 …………… 3	V. 入学者選抜成績優秀者奨学金について …… 14
1. 総合型選抜Ⅰ期	VI. 学生納付金 …………… 15
2. 総合型選抜Ⅱ期	
3. 帰国生徒入学試験・社会人入学試験	VII. 入学手続後の学部・学科変更及び 入学辞退 …………… 16
II. 出願 …………… 7	VIII. 試験会場 …………… 16
1. Web出願の流れ	
2. 必要書類	■ 入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) …………… 17
3. 出願上の注意	
4. 書類提出上の注意	
III. 受験票・受験上の注意 …………… 11	
1. 受験票の交付	
2. 試験当日の注意	
3. 試験室・試験時間における注意	
4. 不正行為	
5. その他	

個人情報及び提出書類の取扱いについて

出願及び入学手続に当たってお知らせいただいた個人情報及び提出書類（以下、当該個人情報とする。）は、出願処理、入学試験実施、合格発表、入学手続、入学後の学生生活全般にわたる指導や相談、本人宛調査、個人が特定されない形式・方法（匿名加工情報）による統計資料の作成・利用（各学部等カリキュラムの検討、入学者選抜方法の検討等）、各種事務連絡及びこれらに付随する事項を行うために利用します。

なお、これらの業務の一部を、フェリス女学院大学から当該業務の委託を受けた業者において行う場合があります。業者委託に当たっては、個人情報の安全管理が図られるよう、委託業者に対する必要かつ適切な管理を行います。

また、当該個人情報を、その他の目的で第三者へ提供するのは、次の場合のみといたします。

- (1) 本学入学後、各種連絡通知等に使用するために本学学生組織、奨学会、同窓会、維持協力会に提供する場合
- (2) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合

フェリス女学院大学 2024年度 入学試験概要

募集学部・学科・入学定員

学 部	学 科	入学定員（1年次）
文 学 部	英 語 英 米 文 学 科	90名
	日 本 語 日 本 文 学 科	90名
	コミュニケーション学科	90名
国 際 交 流 学 部	国 際 交 流 学 科	197名
音 楽 学 部	音 楽 芸 術 学 科	75名

入学時期 2024年4月

総合型選抜について

自己推薦型の入試として「総合型選抜」を実施します。「総合型選抜」は、大学で学ぶための基礎的な力を評価の対象とする入試です。総合型選抜Ⅰ期は、学科によって、専願型と併願型を実施します。総合型選抜Ⅱ期は、全学科において専願型の入試を実施します。

出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2024年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、次のa～eのいずれかに該当するもの
 - a 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - b 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - c 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - d 文部科学大臣の指定した者（国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE Aレベル資格を有する者等）
 - e 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - f 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの
- (4) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者（本項目により本学の受験を希望する者は、本学公式サイト内「個別入学資格審査」を確認の上、入試課に問い合わせしてから申請期日までに所定の手続きを行うこと。）

国際交流学部国際交流学科の総合型選抜Ⅰ期（専願型）に出願する者は、上記に加え、次の要件を満たすものとする。

- (5) 外国語力に関し、次のa又はbのいずれかに該当する者
 - a 実用英語技能検定（英検[®]）準2級以上又はCSEスコア1728点以上を取得している者、若しくは英語外部検定試験においてCEFR A2相当以上を取得している者
 - b 次の検定試験のいずれかの成績を取得している者
 - I ドイツ語技能検定試験5級以上
 - II 実用フランス語技能検定試験5級以上
 - III スペイン語技能検定6級以上
 - IV 中国語検定試験準4級以上
 - V ハングル能力検定試験5級以上
 - VI 上記I～V以外の外部検定試験（英語を除く。）でCEFR A1以上

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

帰国生徒入学試験について

「帰国生徒入学試験」は、異文化圏で学び、生活することによって得られた国際感覚やさまざまな能力と大学で学ぶための基礎的な学力を評価の対象として行われるものです。

出願資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。

(1) 外国において、2学年以上^{*1}継続して外国の正規の学校教育（日本の中学校・高等学校に相当するもの^{*2}）を受けた者で、次のa～fのいずれかに該当する女子。ただし、帰国してから出願までの期間が、外国での正規の学校在学期間を超えないこと。

- a 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2024年3月修了見込みの者を含む。）
- b 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者
- c スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- d ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- e フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- f 英国において大学入学資格として認められているGCE Aレベル資格を有する者

(2) 日本国籍を有する者、出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者又は入管特例法^{*3}による「特別永住者」

*1 学年が進行した2学年分（＝1年間の学期数×2年）以上のすべての学期の成績を出願時に提出できることとする。

*2 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育の課程と同等の課程を有するものとして認定された学校（在外教育施設）に在学した者については、外国において学校教育を受けた者とはみなさない。

*3 「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」の略

社会人入学試験について

「社会人入学試験」は、社会的に豊かな経験を有し、勉学への意欲と基礎的な学力を持つ社会人を対象として行われるものです。

出願資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす者。

(1) 2024年3月31日までに満23歳に達する者で、社会人経験（家事従事者を含む。）3年以上の女子。

(2) 次のa～cのいずれかに該当する者

- a 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者
- b 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2024年3月修了見込みの者
- c 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者（1ページ 出願資格(3)(4)参照）

1. 入学試験詳細

1. 総合型選抜Ⅰ期

「高等学校長の推薦」「特技・資格」等による出願基準は設けていません*。
 〈専願型〉合格した場合は必ず入学することが前提の入試です。**入学辞退はできません。**
 〈併願型〉本学の他の入試（指定校推薦入学試験を除く。）や他大学との併願が可能です。
 ※国際交流学部の特願型は外国語に関する出願資格があります。

(1) 募集人員・入試日程

学部	学科〈専願型・併願型〉	募集人員*	入試日程			
			出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限 (納付金納入)
文	英語英米文〈専願型〉	32	Web出願登録期間 2023年9月20日(水) 9:00 ~ 2023年9月26日(火) 21:00 入学検定料支払期限 2023年9月26日(火) 22:00 必要書類郵送期限 2023年9月26日(火) 消印有効	10月14日(土)	11月1日(水)	11月8日(水)
	日本語日本文〈併願型〉	32				
	コミュニケーション〈併願型〉	32				
国際交流	国際交流〈専願型〉	70				
	国際交流〈併願型〉					
音楽	音楽芸術〈専願型〉	32				

※総合型選抜Ⅰ期・総合型選抜Ⅱ期・指定校推薦入試の計

(2) 選考方法・評価方法

学部	学科〈専願型・併願型〉	内容
文	英語英米文〈専願型〉	1. 書類審査 2. 個人面接（志望理由書、調査書を活用する。）
	日本語日本文〈併願型〉	1. 筆記試験 2. 個人面接（志望理由書、調査書を活用する。）
	コミュニケーション〈併願型〉	
国際交流	国際交流〈専願型〉	1. 書類審査 2. 個人面接（口頭試問を含む。）
	国際交流〈併願型〉	1. 筆記試験 2. 個人プレゼンテーション（志望理由書、学修計画書を活用する。）
音楽	音楽芸術〈専願型〉	1. 筆記試験 2. 個人面接・プレゼンテーション（志望理由書を活用する。）

[文学部]

〈専願型〉

「書類審査」は、事前課題「小論文」を課し、言葉づかい・構成・資料の引用方法は適切か、自分の考えが表現できているか、などの観点から評価します。

「個人面接」は、「志望理由書」及び「調査書」を用いて、本学への志望動機や大学での学修に対する意識などを評価します。

合否に当たっては、上記2点を総合的に判断します。

〈併願型〉

「筆記試験」は、大学での学修に必要な学力を測る観点から、設問への理解力や教科書レベルの基礎的な知識のほか、表現力といった点を学科ごとの出題によって評価します。

「個人面接」は、「志望理由書」及び「調査書」を用いて、本学への志望動機や大学での学修に対する意識などを評価します。

合否に当たっては、上記2点を総合的に判断します。

[国際交流学部]

〈専願型〉

「書類審査」は、事前課題「課題レポート」を課し、外国の文化・社会への理解を深めるために行った活動実績及びその活動を通して身につけたり伸ばしたりすることのできた能力や態度を自分の言葉で表現する技量等を評価します。

「個人面接」は、「志望理由書」や「課題レポート」の内容を用いて、本学への志望動機や外国語・外国の文化・社会に対する関心や意識を評価します。

合否に当たっては、上記2点を総合的に判断します。

〈併願型〉

「筆記試験」は、「小論文」を課し、論点をまとめる力や自分の考えをわかりやすく論述する力を評価します。

「個人プレゼンテーション」は、「志望理由書」及び「学修計画書」を用いて、本学への志望動機や具体的な学修計画に基づく大学での学修に対する意識などを評価します。

合否に当たっては、上記2点を総合的に判断します。

[音楽学部]

「筆記試験」は、「小論文」を課し、大学での学修に必要な学力を測る観点から、文章理解力や要点を捉える力、設問に対する適切な表現力といった点を評価します。

「個人面接・プレゼンテーション」は、「志望理由書」及び「調査書」を用いて、高等学校での学習状況や本学への志望動機や大学での学修に対する意識を評価するとともに、プレゼンテーションでの発信力や自己表現力を評価します。

合否に当たっては、上記2点を総合的に判断します。

(3) 試験時間割・試験会場

試験会場：本学緑園キャンパス

学部	学科〈専願型・併願型〉	試験時間割	
文	英語英米文〈専願型〉	9:30 10:00 10:10～	開場 集合 個人面接
	日本語日本文〈併願型〉	9:30 10:10 10:30～11:30	開場 集合 筆記試験〈60分〉
	コミュニケーション〈併願型〉	13:00 13:10～	集合 個人面接
国際交流	国際交流〈専願型〉	9:30 10:00 10:10～	開場 集合 個人面接
	国際交流〈併願型〉	9:30 10:10 10:30～11:30 13:00 13:10～	開場 集合 筆記試験〈60分〉 集合 個人プレゼンテーション
音楽	音楽芸術〈専願型〉	9:30 10:10 10:30～11:30 12:20 12:30～	開場 集合 筆記試験〈60分〉 集合 個人面接・プレゼンテーション

(4) 入学検定料

35,000円

(5) 試験について

■英語英米文学科の書類審査について

4月

書類審査として事前課題「小論文」を課します。出願時に必要書類とともに郵送してください。
本学公式サイトにおいて、課題が発表されています。

■コミュニケーション学科の筆記試験について

6月

本学公式サイトにおいて、大まかな出題範囲・テーマ、参考図書等を公表しています。

10月試験当日

あらかじめ公表された内容に関する問題について解答します。
受験者は、参考図書等を読むことで得た知識や、テーマについて考えてきたことなどを手掛かりにまとめます。

■国際交流学科（専願型）の書類審査について

4月

書類審査として事前課題「課題レポート」を課します。出願時に必要書類とともに郵送してください。
本学公式サイトにおいて、課題が発表されています。

■国際交流学科（併願型）の個人プレゼンテーションについて

10月試験当日

志望理由や入学後の学修計画などについて、2分間程度で口頭発表します。
質疑応答の時間はありませんので、2分間で自分をアピールしてください。
プレゼンテーションの際に資料やメモなどを持ち込むことはできません。

■音楽芸術学科の個人面接・プレゼンテーションについて

6月

本学公式サイトにおいて、試験内容・実施方法等の詳細を公表しています。

10月試験当日

個人面接は、出願時に提出された書類をもとに行います。
プレゼンテーションは、高校までの学習成果、課外活動、学外活動などについて、各自が内容・テーマを決めて、2～3分程度で発表を行います。

2. 総合型選抜Ⅱ期

「高等学校長の推薦」「特技・資格」等による出願基準は設けていません。
全学科について専願型となるため、合格した場合は必ず入学することが前提の入試です。入学辞退はできません。

(1) 募集人員・入試日程

学部	学科	募集人員*	入試日程			
			出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限 (納付金納入)
文	英語英米文	32	Web出願登録期間 2023年11月13日(月) 9:00 ↓ 2023年11月21日(火) 21:00 入学検定料支払期限 2023年11月21日(火) 22:00 必要書類郵送期限 2023年11月21日(火) 消印有効	12月2日(土)	12月7日(木)	12月15日(金)
	日本語日本文	32				
	コミュニケーション	32				
国際交流	国際交流	70				
音楽	音楽芸術	32				

※総合型選抜Ⅰ期・総合型選抜Ⅱ期・指定校推薦入試の計

(2) 選考方法・評価方法

学部	学科	内容
文	英語英米文	1. 小論文 2. 個人面接(口頭試問を含む。)
	日本語日本文	
	コミュニケーション	
国際交流	国際交流	
音楽	音楽芸術	

(3) 試験時間割・試験会場

試験会場：本学緑園キャンパス

学部	学科	試験時間割	
文	英語英米文	9:00 9:50 10:00~11:00 11:20 11:30~	開場 集合 小論文〈60分〉 集合 個人面接
	日本語日本文		
	コミュニケーション		
国際交流	国際交流		
音楽	音楽芸術		

(4) 入学検定料

35,000円

3. 帰国生徒入学試験・社会人入学試験

帰国生徒入学試験と社会人入学試験の試験概要は同一です。
各入試各学科とも若干名の募集です。

(1) 募集人員・入試日程

学部	学科	募集人員	入試日程			
			出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限 (納付金納入)
文	英語英米文	若干名	Web出願登録期間 2023年9月1日(金) 9:00 ↓ 2023年9月7日(木) 21:00 入学検定料支払期限 2023年9月7日(木) 22:00 必要書類郵送期限 2023年9月7日(木) 消印有効	10月14日(土)	11月1日(水)	11月8日(水)
	日本語日本文					
	コミュニケーション					
国際交流	国際交流					
音楽	音楽芸術					

(2) 選考方法・評価方法

学部	学科	内容
文	英語英米文	1. 書類審査 2. 個人面接（志望理由書、調査書を活用する。）※ 3. 【帰国生徒入試】 判定には「成績証明書の内容」を加味する。 【社会人入試】 判定には「調査書の内容」を加味する。 ※志願者数によっては、グループ面接で行うことがある。
	日本語日本文	1. 筆記試験 2. 個人面接（志望理由書、調査書を活用する。）※ 3. 【帰国生徒入試】 判定には「成績証明書の内容」を加味する。 【社会人入試】 判定には「調査書の内容」を加味する。 ※志願者数によっては、グループ面接で行うことがある。
	コミュニケーション	
国際交流	国際交流	1. 筆記試験 2. 個人プレゼンテーション（志望理由書、学修計画書を活用する。）
音楽	音楽芸術	1. 筆記試験 2. 面接（出願時に提出された書類等をもとに行う。）

各学部・学科の評価方法は3ページに準じます。
(国際交流学部国際交流学科志願者は総合型選抜〈併願型〉を参照すること。)

(3) 試験時間割・試験会場

試験会場：本学緑園キャンパス

学部	学科	試験時間割	
文	英語英米文	9:30 10:00 10:10～	開場 集合 面接
	日本語日本文	9:30 10:10 10:30～11:30	開場 集合 筆記試験〈60分〉
	コミュニケーション	13:00 13:10～	集合 面接
国際交流	国際交流	9:30 10:10 10:30～11:30 13:00 13:10～	開場 集合 筆記試験〈60分〉 集合 個人プレゼンテーション
音楽	音楽芸術	9:30 10:10 10:30～11:30 11:40 11:50～	開場 集合 筆記試験〈60分〉 集合 面接

(4) 入学検定料

35,000円

II. 出願

1. Web出願の流れ

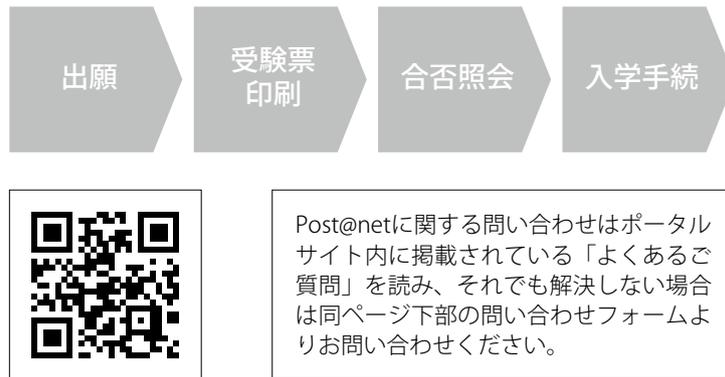
パソコン・スマートフォン等からインターネットを通じて出願登録を行います。

【受験ポータルサイト（Post@net）の利用について】

本学では出願において、受験ポータルサイト「**Post@net**（ポスタネット）」を使用します。

Post@netでは、「新規登録」または「アカウント作成」ボタンからアカウントを新規登録の上出願すると、出願状況や受験票の印刷、合否照会や入学手続の一部をWeb上で行うことができ、大学からのメッセージの受取りや、出願・手続スケジュールも確認することができます。

出願に当たっては、Post@netでのアカウントの新規登録が必須となります。



出願

STEP1

事前準備

- ①Post@netに新規登録してください。
- ②出願に必要な書類（9ページ参照）、本人写真データ（ファイル形式：JPEG）をご用意ください。
- ③@postanet.jpと@ferris.ac.jpの両方からメールが受信できるよう、あらかじめ設定をしておいてください。
出願登録完了後・入学検定料納入後に確認メールが送信されます。

STEP2

Web出願サイトにアクセス

本学公式サイト（<https://www.ferris.ac.jp/admission/>）より、Web出願サイトにアクセスしてください。（8月下旬より公開予定）

STEP3

出願情報を入力

志望する入試種別、学部・学科等を選択してください。
入学検定料も確認できます。

STEP4

個人情報・活動報告を入力

画面の案内に沿って、入力してください。

※①高校時代もしくは出願期間までの学習期間に意欲的・積極的に取り組んだ活動、②活動の結果・成果や活動等を通して得たことなどについて、所定の枠内に、簡潔に書き記していただきます（計200字以内）。

あらかじめ文章を作成した上で入力を進めることをおすすめします。

※ご利用の画面において、60分経過するとタイムアウトになり、入力中の内容は失われます。

この場合、再度ログインした上で、STEP3から入力作業をし直してください。

※住所は日本国内かつ郵便物を確認できる住所を入力してください。

STEP5

出願内容の確認

入力した出願情報（STEP3）と個人情報・活動報告（STEP4）について、確認してください。

STEP6

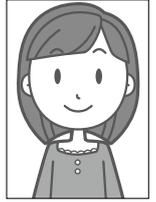
写真のアップロード

本人写真データ（ファイル形式：JPEG）を出願登録画面の案内に沿ってアップロードしてください。

- ※ 3 MBを超える写真は登録できません。
- ※ 本人写真データは、画面上でサイズを調整して登録することができます。
顔がはっきり写るよう、適宜調整してください。
- ※ 出願写真として適切でない判断された場合（制服での撮影等）は、再度提出になることがあります。
- ※ 入学が許可された場合は、学生証の写真として使用します。

❗ 使用不可な写真の一例

- × 制服での撮影
- × 3か月以上前に撮影
- × 顔の一部が切れている
- × 不鮮明である
- × 髪で目や顔の輪郭が隠れている
- × 画像に加工を施している



STEP7

出願登録完了

入学検定料支払（コンビニ・Pay-easy）のため決済番号が発行されるので、画面を印刷するか、各番号（オンライン決済番号、お客様番号、確認番号、払込票番号等）をメモしてください。

※ 出願登録完了後、入学検定料の支払い前に登録内容の誤りに気づき、変更したい場合は、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度最初から出願登録を行ってください。

STEP8

入学検定料支払方法の選択

下記のいずれかの支払方法を選択してください。

- コンビニエンスストア
（セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート）
- 金融機関ATM (Pay-easy)
- クレジットカード
（VISA、master card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）

各支払方法の詳細は、Post@netの「学校一覧」から本学の「はじめに」ボタンをクリックして確認してください。

※ 入学検定料納入後の志望学科・入試種別の変更・追加は認めません。

※ 入学検定料とは別に、1回の出願ごとに支払手数料が発生します。また、ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。

※ コンビニエンスストア、金融機関ATM (Pay-easy) で支払った際の領収書、ご利用明細票は大切に保管してください。

※ 如何なる場合も本学から領収書の再発行はいたしません。

STEP9

必要書類の郵送

宛名ラベルを印刷し、角形2号（240mm×332mm）の市販の封筒に貼付してください。

宛名ラベルは、Post@netの「出願内容一覧」から「出願内容を確認」ボタンを選択した後に、ダウンロードが可能となります。また、本学公式サイトにも掲載しています。

封筒には次の必要書類を封入し、簡易書留速達で郵送してください。

※ 宛名ラベルが印刷できない場合は封筒の裏面に、入試種別・出願番号・氏名（漢字・カタカナ）・本人連絡先住所を記入してください（宛名ラベルを貼付する場合は、記入不要）。「入学試験必要書類在中」と封筒左下に朱書きの上、下記の書類送付先に郵送してください。

封入する 必要書類

- 出願資格を証明する書類（調査書等）
- その他必要書類（※ 9 ページ）

書類送付先 ＜簡易書留速達＞

〒245-8650
横浜市泉区緑園4-5-3 フェリス女学院大学 入試課

STEP10

出願手続完了

STEP1～STEP9をすべて出願期間内に完了することによって、出願が正式に受理され、受験票（交付については11ページをご覧ください。）が発行されます。

出願登録・入学検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願を受け付けられません。

出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、余裕をもって出願してください。

2. 必要書類

提出する必要書類は以下の通りです。

書類名		注意事項
志望理由書〈所定用紙〉		所定用紙内の指示を読んで、記入してください。また、資料等の添付は認めません。 【総合型選抜Ⅰ期（英語英米文学科）志願者のみ】 補足資料として、高校在学中に取得した英語資格・検定資格の合格証明書又は成績証明書（郵送で届いたもの。コピー可）の提出を認めます。 【帰国生徒入試志願者のみ】 志望理由書に関連する場合、外国語能力に関する証明書類の提出を認めます。
学修計画書〈所定用紙〉 ※総合型選抜Ⅰ期〔併願型〕・帰国生徒入試・社会人入試の国際交流学科志願者のみ		所定用紙内の指示を読んで、記入してください。
解答用紙〈所定用紙〉 ※総合型選抜Ⅰ期・帰国生徒入試・社会人入試の英語英米文学科志願者、及び総合型選抜Ⅰ期〔専願型〕の国際交流学科志願者のみ		所定用紙内の指示を読んで、記入してください。 【英語英米文学科志願者のみ】 用紙が2枚にわたる場合は、 <u>ホチキス等で留めず</u> に提出してください。
履歴・経歴書〈所定用紙〉 ※帰国生徒入試・社会人入試志願者のみ		所定用紙内の指示を読んで、記入してください。 【社会人入試志願者のみ】 大学入学資格取得後に、いずれかの高等教育機関に進学した履歴がある場合、最終出身学校の卒業（見込）証明書及び成績証明書をあわせて提出してください。
必要書類封入チェックリスト〈所定用紙〉		封入する書類にチェックを入れ、署名の上、同封してください。
出願資格を証明する書類（調査書等） ※出願前3か月以内に発行されたもの（「調査書」においては出願時点で最新の成績・出欠状況などが記載されていること。） ※既卒者は卒業後に発行されたものでよい。	総合型選抜Ⅰ期・総合型選抜Ⅱ期・社会人入試	高等学校等を卒業した者及び卒業見込みの者 出身学校長が証明した「調査書」（開封無効） ※在学期間中に留学経験がある場合も出身学校の調査書のみ提出してください。 ※保存期間経過及び廃校・被災その他事情により「調査書」の交付を受けられない場合は、調査書が発行できない旨を記載した高等学校長の証明書（様式任意）、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。
		高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者及び合格見込みの者 ・認定試験合格者：合格成績証明書（開封無効） ・認定試験合格見込者：合格見込成績証明書（開封無効） ・大検合格者：合格成績証明書（開封無効）
		外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び修了見込みの者 ① 修了（見込）証明書 ② 成績証明書 外国と日本の双方の高等学校等に在学していた場合は、次の書類も提出してください。 1) 外国の高等学校在学全期間の成績証明書 2) 日本の高等学校の調査書又は成績証明書 ※証明書は、原本又は原本証明（Certified True Copy）を受けたものを提出してください。
		総合型選抜Ⅰ期〔専願型〕（国際交流学科）志願者 外国語に関する証明書 ※出願資格(5)を証明する公的機関発行の書類（コピー可。パソコンで成績をプリントしたものは不可）を提出してください。いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けません。
帰国生徒入試	外国の高等学校を卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ① 出願資格(2)を証明する公的機関発行の書類（コピー可） ② 最終出身高等学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書、及び高等学校在学全期間の成績証明書（評価基準及び学期の説明の記載があること。） ③ 出願資格に外国の中等教育機関の在学が含まれる者は、その在籍・成績証明書 ※教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても、卒業証書、卒業証明書に該当するものが無く、大学入学資格試験の合格が、中等教育の卒業要件を兼ねる国からの志願者でその資格試験を受験しなかった者又は大学入学資格を取得するに至らなかった者は、学校教育12年の課程を修了した旨を示す出身学校の修了証明書を提出すること。（この場合、教育課程等の記載のある学校の案内書等を提出すること。） ※外国の教育制度による大学入学資格試験又は統一試験を受験した者は、その成績証明書を提出すること。 ※証明書は、原本又は原本証明（Certified True Copy）を受けたものを提出してください。	
	日本の高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者 ① 出願資格(2)を証明する公的機関発行の書類（コピー可） ② 日本の高等学校の「調査書」（開封無効） ③ 外国の高等学校に在学した者は、その在籍・成績証明書（評価基準及び学期の説明の記載があること。） ④ 出願資格に外国の中等教育機関の在学が含まれる者は、その在籍・成績証明書	
共通	国際バカロレア資格を有する者 ① 資格証書（IBディプロマ）のコピー ② 最終試験6科目の成績証明書	
	アビトゥア資格を有する者 ① 一般的大学入学資格証明書のコピー ② 成績評価証明書	
	バカロレア資格を有する者 ① バカロレア資格証書のコピー ② 成績証明書	
	GCE Aレベル資格を有する者 成績評価証明書	

参考：必要書類早見表（総合型選抜出願者対象）

入試種別 提出書類	総合型選抜Ⅰ期〈専願型〉			総合型選抜Ⅰ期〈併願型〉			総合型選抜Ⅱ期〈専願型〉				
	英語英米文	国際交流	音楽芸術	日本語 日本文	コミュニ ケーション	国際交流	英語英米文	日本語 日本文	コミュニ ケーション	国際交流	音楽芸術
「調査書」「証明書」等の 出願資格を証明する書類 (出願前3か月以内に発行 されたもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外国語に関する証明書 (コピー可。取得年限は設 けない)	—	出願資格(5) を証明する 公的機関の 書類※	—	—	—	—	—	—	—	—	—
志願理由書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補足資料 (コピー可。任意提出)	英語資格・ 検定の合格 証明書又は 成績証明書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
学修計画書	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
解答用紙	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※募集要項1ページ出願資格(5)

3. 出願上の注意

- 出願を受理した後は、理由の如何を問わず、入学検定料は返還しません。
- 入学検定料納入後の志望学科・入試種別の変更・追加は認めません。
- 同日に行われる他の入学試験との併願はできません。
- 身体の障がい等により、通常の受験が困難な場合及び入学後の就学について特別な配慮を必要とする場合は、2023年7月28日(金)(総合型選抜Ⅱ期は2023年9月8日(金))までに入試課にご相談ください。なお、事前相談のため、必要に応じて診断書等の提出を求められる場合があります。
- 出願資格を証明する書類に虚偽の記載等不正があった場合又は出願資格に該当しない事実が判明した場合は、受験を認めません。また、合格発表後に判明した場合は、合格を取り消します。
- 2024年3月末までに、高等学校等を卒業(修了)又は高等学校卒業程度認定試験に合格できなかった等、入学資格を満たせなかった場合は、入学許可を取り消します。
- 外国人留学生が、本入学試験に出願を希望する場合は、出願資格を確認するとともに、必要書類以外の書類(「履歴・経歴書」等)の提出を求めます。あらかじめ入試課まで問い合わせてください。入学後の奨学金制度等についてもご案内します。

4. 書類提出上の注意

- 必要書類は、**黒色のボールペン**(消せるボールペンは不可)を使用し、志願者本人が楷書で正確に記入してください。記入する必要書類は、すべてA4サイズ片面で印刷してください。
- ※印の欄は記入しないでください。その他は記入もれがないよう注意してください。
- 記入を間違えた場合は、=(二重線)を引いて印鑑を押し、余白に正しく書き直してください。
- 記入上、疑問な点がある場合には、入試課に問い合わせてください。
- 証明書類と現在の姓が異なる場合は、改姓を証明する書類(戸籍記載事項証明書又は戸籍抄本)を添付してください。
- 消印のないものは受理しません。また、受理した後は、原則として必要書類は返却しません。

日本語又は英語以外の言語で記載された証明書・資料等には、出身校又は公的機関等(日本語教育機関も可)の証明を受けた日本語又は英語の訳文を添付してください。

Ⅲ. 受験票・受験上の注意

1. 受験票の交付

受験票は志願者全員の入学試験必要書類受付処理後、一括してPost@netにて通知します。

受験票は、Post@netの「出願内容一覧」より各自でダウンロードし、印刷して試験当日持参してください。

※A4サイズの白色コピー用紙で印刷してください。カラー・白黒は問いません。なお、表面・裏面ともに一切の書き込み等を禁止します。

受験票の通知予定日

総合型選抜Ⅰ期 帰国生徒入試 社会人入試	10月12日(木) 午前
総合型選抜Ⅱ期	11月30日(木) 夕方

※受験票の郵送はありません。

2. 試験当日の注意

- (1) 試験会場（緑園キャンパス）までの経路、所要時間等を事前によく確認してください。開場は、午前9時30分（総合型選抜Ⅱ期は午前9時）です。
※山手キャンパスでは入学試験を実施しません。
- (2) 試験室案内は、試験当日に掲示します。その際、座席番号で指示します。
- (3) 受験票は、必ず携帯し、試験会場へ入構の際、受付で受験票を提示してください。
- (4) 受験票を当日持参しなかった場合は、本人が受付に申し出てください。
- (5) 試験会場には、受験者以外の立入を禁止します。
- (6) 駐車場は使用できませんので、車による試験会場への入構は禁止します。
- (7) 本学では宿泊施設の斡旋は行いません。
- (8) 昼食が必要な場合は、各自で用意してください。食堂は営業していません。

3. 試験室・試験時間における注意

- (1) 試験時間割に従って指定された各試験等をすべて受験しなければなりません。指定された試験を1つでも受験しなかった場合は、選考の対象外となります。
- (2) 試験室内及び試験時間中は、すべて監督者・係員の指示に従ってください。病気又は事故のあった場合は、監督者・係員に申し出てください。
- (3) 試験時間中に監督者が写真照合（本人確認）を行います。マスクを着用している場合、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

筆記試験について

解答の記入に当たっては、正確かついねいに記入してください。数字や英字等が判読できない場合は、採点の対象となりません。また、指定されていない問題を解答した場合も採点しません。

- (1) 試験室では、受験票と筆記用具、時計のみを机の上に置き、その他の持ち物は指定された場所に置いてください。
- (2) 試験時間中に使用が認められるものは、HBの黒鉛筆（和歌や格言等が印刷されているものを除く。）、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（時刻表示以外の機能を有するもの、及びその有無が判別しづらいものは不可）のみです。
- (3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、必ずアラームや通知等の設定を解除し、電源を切って、かばんに入れておいてください。
- (4) 試験時間中、使用を認められていないもの（下敷き、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー、携帯音楽プレーヤー等の電子機器類、参考書等）をかばんにしまわず、身に付けたり、手に持ったり、机の上に置いたり、使用したりしてはいけません。
- (5) 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- (6) 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (7) ティッシュペーパー、ハンカチ、座布団、ひざ掛け、目薬を使用したい場合は、監督者に確認してください。
- (8) 試験開始後20分を過ぎると試験室に入室できません。

面接試験について

- (1) 集合時刻までに、試験当日指示する集合場所に入室し、着席してください。
- (2) 面接の試験順は座席番号順とは別に定めます。
- (3) 点呼・誘導は座席番号で行います。
- (4) その他詳細については、試験会場内での指示に従ってください。

4. 不正行為

次のいずれかに該当する場合、不正行為となることがあります。不正行為とみなされた場合、失格となり、選考の対象外となります。

- (1) 受験者以外の者が、試験を受けること。
- (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピー等を机上に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- (4) 監督者・係員の指示なく、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (5) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
- (6) 試験終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- (7) 使用を認められていないものを指示された場所に置かず、身に付けたり、机上に置いたり、使用したりすること。
- (8) 試験時間中に、使用を認められていない機器の音を鳴らすこと。
- (9) 他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (10) 監督者・係員の指示に従わないこと。
- (11) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

5. その他

試験当日の連絡先

天候不順、交通機関の大規模な混乱等不測の事態が発生した場合は、試験時間等を変更することがあります。その場合は、本学公式サイトやPost@netで情報をお伝えします。

試験当日の連絡先

入試課 045-812-9183

【感染症に関する注意事項】

試験当日、学校において予防すべき感染症（学校保健安全法施行規則の規定によるインフルエンザ、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘等）にかかり、治療等による出席停止の期間が経過していない受験者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと認めたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

Ⅳ. 合格発表・入学手続

1. 合格発表

発表方法

- (1) Post@netの「出願内容一覧」から「合否結果照会」ボタンをクリックして確認してください。
- (2) 「合格通知書」の郵送は行いません。合格者は、Post@netから合格通知書をダウンロードし、各自で印刷の上、保管してください。
- (3) Post@netの掲載は、合格発表の12:00からです。

注意事項

- (1) 合格者には、Post@netの「合否結果照会」ページに「入学の手引き Vol. 1」及び「入学手続時納付金振込用紙」を掲載します。詳細は「2. 入学手続」を参照してください。
- (2) 電話等による合否問い合わせ及び合格通知書の大学窓口での交付には、一切応じられません。
- (3) Post@netの「合否結果照会」ページにおける誤操作・見間違い・使用機器の不具合・通信障害等を理由とした入学手続期間の延長は認められないので、十分注意してください。

2. 入学手続

合格者は、

①入学手続時納付金の納入

②入学手続情報の入力・入学前手続書類の提出

を所定の期間内に行ってください。

入学手続に関する詳細は、Post@netの「合否結果照会」ページに掲載する「入学の手引き Vol. 1」に記載します。

なお、上記①及び②を完了した時点で、入学を許可します。

①入学手続時納付金の納入

納入方法：金融機関（ゆうちょ銀行〔郵便局〕を除く。）窓口振込のみ

「入学手続時納付金振込用紙」〈本学所定様式〉を使用し、期限までに納入してください。一括で入学手続時納付金を納入してください。期間内に納入手続が行われないと、入学の意思がないものとみなし、入学を許可しません。

延納（手続期間の延長）、決められた方法以外の納入はできません。

「**入学手続時納付金振込用紙**」の郵送は行いませんので、Post@netの「合否結果照会」ページからダウンロードし、各自で印刷してください。

②入学手続情報の入力・入学前手続書類の提出

入学手続時納付金の納入とあわせて、入学手続情報の入力・入学前手続書類の提出を決められた期間内に済ませてください。

「**入学前手続書類**」を含む**入学手続関係書類の郵送は行いません**ので、Post@netの「合否結果照会」ページに掲載する「入学の手引き Vol. 1」を参照してください。

V. 入学者選抜成績優秀者奨学金について

総合型選抜Ⅰ期、一般入試A日程（2科目型）、一般入試A日程（3科目型）、一般入試B日程において、優秀な成績を収めた方に対して入学年次の基本授業料相当額（文学部・国際交流学部：825,000円、音楽学部：865,000円）を奨学金として全額給付いたします。なお、「4. 奨学金の継続」の項にある条件を満たした場合、最大4年間の基本授業料相当額（文学部・国際交流学部：3,300,000円、音楽学部：3,460,000円）を奨学金として全額給付いたします。

また、総合型選抜Ⅰ期（併願型）で合格し、入学手続きを完了した方も、本制度を目的として一般入試に出願することができます。総合型選抜Ⅰ期（専願型）、総合型選抜Ⅱ期（全学部）及び学校推薦型入学試験（全学部）で合格を得ている場合は、一般入試に出願することはできません。

1. 対象者

各試験方式において高得点順に第1位から下記の順位までを対象とします。

総合型選抜Ⅰ期

学科名	対象者
英語英米文学科	第5位まで
日本語日本文学科	第5位まで
コミュニケーション学科	第5位まで
国際交流学科（専願型）	第3位まで
国際交流学科（併願型）	第3位まで
音楽芸術学科	第4位まで

一般入試A日程（2科目型）

学科名	対象者
英語英米文学科	第4位まで
日本語日本文学科	第4位まで
コミュニケーション学科	第4位まで
国際交流学科	第7位まで
音楽芸術学科	第5位まで

一般入試A日程（3科目型）

学科名	対象者
英語英米文学科	第2位まで
日本語日本文学科	第2位まで
コミュニケーション学科	第2位まで
国際交流学科	第4位まで
音楽芸術学科	第2位まで

一般入試B日程

学科名	対象者
英語英米文学科	第1位まで
日本語日本文学科	第1位まで
コミュニケーション学科	第1位まで
国際交流学科	第1位まで
音楽芸術学科	第1位まで

2. 通知方法

合格発表時に個別に通知します。

3. 手続方法・減免方法等

本奨学金を希望するに当たって、出願時及び合格後に特別な手続は必要ありません。

合格後の入学手続時は、前期分の基本授業料相当額を含む指定されたすべての入学手続時納付金を一旦全額納入ください。

入学後（4月末）に前期分の基本授業料相当額（文学部・国際交流学部：412,500円、音楽学部：432,500円）をご指定の金融機関口座に振込にて返納します。

その他、手続方法・給付方法の詳細については、合格通知とともに対象者にお知らせします。

4. 奨学金の継続

年度ごとに学習状況等について審査を行い、かつ学則における処分を受けていないこと等を条件に、最長4年間継続して本奨学金を給付します。

5. 奨学金の取消し等

退学・除籍・学則における処分その他相応の理由が認められる場合は、奨学金の給付を取り消します。また、基本授業料相当額を納入いただく場合があります。

6. 他の奨学金との併用について

フェリス女学院大学奨学金（貸与）との併用はできません。その他本学及び日本学生支援機構の奨学金との併用は可能です。国の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・国の授業料減免制度）との併用等、ご不明な点は本学学生課（045-812-9127）までお問い合わせください。

VI. 学生納付金

<文学部・国際交流学部>

		入学手続時納付金	後期納付金	初年度年間納付額	2年次以降年間納付額
入学金		200,000円		200,000円	
学納金	授業料（基本額）	412,500円	412,500円	825,000円	825,000円
	施設設備費	142,500円	142,500円	285,000円	285,000円
その他諸経費	一括納入手続納付金				
	学友会費	3,000円		3,000円	3,000円
	奨学会費	5,000円		5,000円	5,000円
	学会費（4年分）	10,000円		10,000円	
	学生教育研究災害傷害保険料（4年分）	3,300円		3,300円	
納付総額		合計 776,300円	555,000円	1,331,300円	1,118,000円

<音楽学部>

		入学手続時納付金	後期納付金	初年度年間納付額	2年次以降年間納付額
入学金		200,000円		200,000円	
学納金	授業料（基本額）	432,500円	432,500円	865,000円	865,000円
	施設設備費	220,800円	220,700円	441,500円	441,500円
その他諸経費	一括納入手続納付金				
	学友会費	3,000円		3,000円	3,000円
	奨学会費	5,000円		5,000円	5,000円
	学会費（4年分）	20,000円		20,000円	
	学生教育研究災害傷害保険料（4年分）	3,300円		3,300円	
納付総額		合計 884,600円	653,200円	1,537,800円	1,314,500円

音楽学部開講のパフォーミング・アーツ科目を履修する場合は、下記の実技料を別途納入する必要があります。

	科目名	時間数	実技料
個人	PA個人実技15	週15分×15回	50,000円
	PA個人実技30	週30分×15回	100,000円
	PA個人実技45	週45分×15回	150,000円
グループ	PA(バレエ、ダンス、ピアノデュオ、アンサンブル、室内楽、オペラ、ミュージカル、キーボード・インプロヴィゼーション、キリスト教音楽、ミュージック・テクノロジー、教職実技)	週90分×15回	30,000円
		週180分×15回	60,000円
		週270分×15回	90,000円

(1) 注意事項

- ① 入学金は、理由の如何を問わず返還しません。
- ② 1年次後期（10月～3月）以降の納付金は、預金口座からの口座自動振替による納入を原則としています。（口座振替手数料は本人負担）
- ③ 文学部・国際交流学部においては、在籍期間中にフェリス女学院大学同窓会りてらの終身会費30,000円を別途徴収します。音楽学部においては、在籍期間中にフェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループの終身会費50,000円を別途徴収します。
- ④ 社会経済事情に応じて、学生納付金の額が変動することがありますのでご了承ください。
- ⑤ 私費留学生を対象とした授業料等減免制度があります。希望者は入試課までお問い合わせください。

(2) 寄付金について

フェリス女学院では、入学後に寄付金を募集します（任意）。なお、入学前の募集は行っていません。

VII. 入学手続後の学部・学科変更及び入学辞退

総合型選抜Ⅰ期における文学部英語英米文学科、国際交流学部国際交流学科（専願型）、音楽学部音楽芸術学科及び総合型選抜Ⅱ期（全学部）は対象外です。

1. 入学手続後の学部・学科変更について

本学の複数学部・学科に合格し、当初入学手続を完了した学部・学科から、別の学部・学科へ入学先の変更を希望する場合は、本学所定の手続をすることにより、先に納入した入学手続時納付金を変更先学部・学科の手続金として振り替え、学部・学科を変更することができます。

ただし、入学手続時納付金納入期間が重複する場合には、入学希望先の変更はできません。

詳細は「入学の手引き Vol.1」に記載します。

2. 入学手続後の入学辞退について

入学手続時納付金納入手続完了後に入学を辞退したい場合、次の期間に書面をもって申し出た方には、入学手続時納付総額から入学金を除く納付金を返還します。

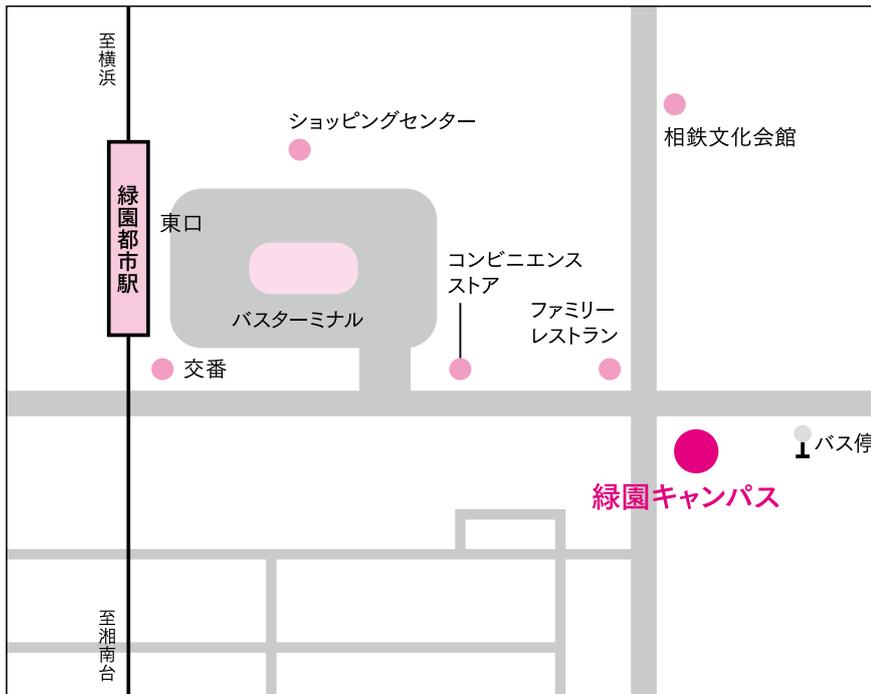
詳細は「入学の手引き Vol.1」に記載します。

入学辞退申出期間

総合型選抜Ⅰ期（併願型） 帰国生徒入試 社会人入試	2024年1月5日（金）～3月29日（金） 最終日14:00必着
---------------------------------	----------------------------------

VIII. 試験会場

緑園キャンパス



〒245-8650 横浜市泉区緑園 4-5-3

- 相鉄いずみ野線：「緑園都市」駅下車徒歩約3分
※特急は「緑園都市」駅に停車しません。
 - ①横浜駅発（快速湘南台行）
➔「緑園都市」駅着（20分～25分）
 - ②横浜駅発（特急又は急行・海老名又は大和行）
➔「二俣川」駅乗り換え（湘南台行）
➔「緑園都市」駅着（20分～25分）
 - ③海老名駅又は大和駅発（横浜行）
➔「二俣川」駅乗り換え（湘南台行）
➔「緑園都市」駅着
（海老名駅から約25分、大和駅から約15分）
 - ④湘南台駅発（各停又は快速横浜行）
➔「緑園都市」駅着（12分）
- 相鉄新横浜線：
※特急は「緑園都市」駅に停車しません。
相鉄いずみ野線「緑園都市」駅徒歩約3分
 - ①新横浜駅発（湘南台行）
➔「緑園都市」駅着（約25分）
 - ②新横浜駅発（海老名行・大和行又は西谷行）
➔「西谷」駅乗り換え（各停又は快速湘南台行）
➔「緑園都市」駅着（20分～25分）
- JR横須賀線：
「東戸塚」駅東口から神奈中バス緑園都市駅行で、「フェリス女学院」下車徒歩約1分（約15分）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学の建学の精神および教育理念を理解し、入学を志願する者が、個性と得意分野を活かして受験できるよう多様な入試制度を設けて選抜を行い、基礎的な学力と学修意欲をもつ者を受け入れる。

入学試験では、知識・技能、思考力・判断力、表現力等の能力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を評価の対象としている。

■ 文学部英語英米文学科

本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識や意欲をもった学生を求める。

1. 英語圏の文化・社会・言語について専門的に学ぶために必要な、基礎的な英語運用能力をもった学生
2. 英語圏の文化・社会・言語について書かれた文章等について考察し、自分の言葉で意見を述べることのできる学生
3. 総合的な英語の授業に積極的に関わるだけでなく、海外留学等を通して、自ら英語力をみがかくことをめざす学生

入学者選抜においては、受験生が身に付けた力を幅広く評価することを目的として、「一般選抜」「総合型選抜」「学校推薦型選抜」等において次のような様々な入学試験を行っている。

1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等で身に付けた英語をはじめとする基礎的な学力を評価する。
2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの成績で合否判定を行い、より幅広い科目設定の上で、基礎的な学力を評価する。
3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜Ⅰ期」では、書類審査および個人面接を試験内容とし、「総合型選抜Ⅱ期」では、小論文および個人面接を試験内容として、高等学校等での日々の学習の成果が備わっているかどうかを重視して評価する。
4. 「学校推薦型選抜」は、書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および英語英米文学科で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。
5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。

■ 文学部日本語日文学科

本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識や意欲をもった学生を求める。

1. 日本の文化・社会・言語を専門的に学ぶために必要な、古典を含む日本語・日本文学についての基礎的な知識をもった学生
2. 日本の文化・社会・言語に関心があり、探究する意欲がある学生
3. 日本の文化・社会・言語に関して自分の意見をまとめ、発信することができる学生

入学者選抜においては、受験生が身に付けた力を幅広く評価することを目的として、「一般選抜」「総合型選抜」「学校推薦型選抜」等において次のような様々な入学試験を行っている。

1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等で身に付けた国語をはじめとする基礎的な学力を評価する。
2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの成績で合否判定を行い、より幅広い科目設定の上で、基礎的な学力を評価する。
3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜Ⅰ期」では、筆記試験および個人面接を試験内容とし、「総合型選抜Ⅱ期」では、小論文および個人面接を試験内容として、高等学校等での日々の学習の成果が備わっているかどうかを重視して評価する。
4. 「学校推薦型選抜」は書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および日本語日文学科で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。
5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。

■ 文学部コミュニケーション学科

本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識や意欲をもった学生を求める。

1. 現代社会の様々な事象について、客観的なデータに基づき論理的に考えることができる力をもった学生
2. 現代社会の中の事象に関心があり、探究を推し進め、自らの考えを他者や外部に向けて効果的に発信していくことのできる学生
3. 複雑化した情報社会を分析するために必要なメディアリテラシーを身に付けたいと強く考えている学生

入学者選抜においては、受験生が身に付けた力を幅広く評価することを目的として、「一般選抜」「総合型選抜」「学校推薦型選抜」等において次のような様々な入学試験を行っている。

1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等までに身に付けた基礎的な学力、思考力、表現力を評価する。
2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの成績で合否判定を行い、

より幅広い科目設定の上で、基礎的な学力を評価する。

3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜Ⅰ期」では、筆記試験および個人面接を試験内容とし、「総合型選抜Ⅱ期」では、小論文および個人面接を試験内容として、高等学校等での日々の学習の成果が備わっているかどうかを重視して評価する。
4. 「学校推薦型選抜」は、書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力およびコミュニケーション学科で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。
5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。

■ 国際交流学部国際交流学科

本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識や意欲をもった学生を求める。

1. 国際的な政治・経済・社会・文化のしくみ、環境問題について学ぶために必要な基礎的な知識をもった学生
2. 世界各地域の文化や国際社会の諸問題に対して多面的に考察し、自分の意見をまとめ、発信することができる学生
3. 異なる文化をもつ人々と積極的に交わり、国際交流に関わりたい、国際社会に貢献したいという意欲がある学生

入学者選抜においては、受験生が身に付けた力を幅広く評価することを目的として、「一般選抜」「総合型選抜」「学校推薦型選抜」等において次のような様々な入学試験を行っている。

1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等で身に付けた外国語をはじめとする基礎的な学力を評価する。
2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの成績で合否判定を行い、より幅広い科目設定の上で、基礎的な学力を評価する。
3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜Ⅰ期」では、書類審査と個人面接による専願型と筆記試験と個人プレゼンテーションによる併願型を実施し、「総合型選抜Ⅱ期」では、小論文および個人面接を試験内容として、大学入学までに身に付けるべき能力が備わっているかどうかを評価する。
4. 「学校推薦型選抜」は書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および国際交流学科で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。
5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。

■ 音楽学部音楽芸術学科

本学科の学びの内容を理解し、次のような目的意識や意欲をもった学生を求める。

1. 社会に広く関わる視点から音楽を学ぶために必要とされる基礎的な知識と基本的な能力をもちたい学生
2. 社会との関わりを考慮しながら、音楽が果たす文化的・社会的・歴史的役割について分析し、考え、表現する力を身に付けたい学生
3. 幅広いジャンルの音楽に興味をもち、積極的に社会と関わりながら活動する意欲が強い学生

入学者選抜においては、受験生が身に付けた力を幅広く評価することを目的として、「一般選抜」「総合型選抜」「学校推薦型選抜」等において次のような様々な入学試験を行っている。

1. 「一般入試」では、筆記試験等により、高等学校等までに身に付けた教科書レベルの基礎的な学力を評価する。
2. 「共通テスト利用入試」では、大学入学共通テストの成績で合否判定を行い、より幅広い科目設定の上で、基礎的な学力を評価する。
3. 自己推薦型の入学試験「総合型選抜Ⅰ期」では、基礎的な学力や思考力・表現力をみる小論文及び自己アピール・面接を試験内容とし、「総合型選抜Ⅱ期」では、小論文および個人面接を試験内容として、大学入学までに身に付けるべき能力が備わっているかどうかを評価する。
4. 「学校推薦型選抜」は、書類および面接（口頭試問を含む）からこれまで高等学校等で身に付けた学力および音楽芸術学科で学ぶ強い意欲があるかどうかを確認する。
5. 上記のほか、「帰国生徒入試」、「社会人入試」、「留学生入試」、「編入学試験」では、小論文や学科試験で評価する基礎的な学力や思考力・表現力のみならず、面接試験を通して、受験生のこれまでの様々な体験も含めて総合的に判定を行う。

問い合わせ先
(直通)

- ◇ 入試全般について 入試課 TEL.045-812-9183
- ◇ 学生生活について 学生課 TEL.045-812-9127
- ◇ 留学について 国際課 TEL.045-812-9129
- ◇ カリキュラムについて 教務課 TEL.045-812-9118
- ◇ 学納金・入学辞退時返還金について 総務課 TEL.045-812-8211

平日
月曜日～金曜日
9:00～18:00
※授業期間外は
上記によらない
場合があります。

フェリス女学院大学 入試課